

# お薬ニュース3月号☆

磐井病院薬剤科 H26.3.10



## 花粉症について

まだまだ寒い今日この頃ですが、暦の上ではもう立春もすぎ、そろそろ春がやってきます！！  
春と言って皆さんはどんなことを思い浮かべますか？？お花見や新生活など楽しい事も沢山ありますが、花粉症がやってくる季節でもあります。今回は私たちにも身近な病気である「花粉症」について紹介します！！

### 花粉症って??

花粉症は日本人の約25%が罹患しているといわれています。代表的なものにはスギ花粉症があります。花粉症の原因は植物の花粉が飛び散り、それが人の体内に入ると体の中の免疫細胞などと反応してくしゃみや鼻水などの症状を引き起こします。

### ～症状～

主に

- ・目のかゆみ・異物感
- ・くしゃみ、鼻水



などの症状が現れます。これらは体が花粉を体内に入れないように防御するために起こる反応です。これらの症状は花粉の飛散量が多くなるにつれて悪化していく傾向にあります。

### 花粉症の原因となる物質にはどんなものがあるの??

冬～春:スギヒノキ・シラカンバ・オオバヤシャブシ・コナラ・クリ・オリーブ・ハンノキ・その他。

夏～秋:草木花粉(イネ科・キク科)

それぞれの花粉の特徴、発症の詳しい時期に関しては、以下のHPを参考にしてみてください☆  
(インターネットで「花粉症 情報 原因」で検索すると詳しい情報を見ることができます。)

### ★花粉症の疑問あれこれ★

Q:花粉を家に持ち込まないほうがいいの??

A:その通りです!!花粉を室内に持ち込んでしまった場合、体にとって外にいるのと近い状態となってしまいます。それを防ぐため、帰宅時などは玄関に入る前に必ず衣服に付いた花粉を振り払う、空気清浄器を活用するなどの対策が必要です。

市販されているもので花粉を衣類に付きにくくするスプレーなどもあります。

Q:花粉症にはヨーグルトを摂取するといわれていますが本当ですか??

A:腸内の環境を整える事はアレルギーの症状を軽減させるという考えもありますが、必ずというわけではありません。ヨーグルトで有名なブルガリアの人でもアレルギーの病気にかかってしまいます。

## ☆花粉症に使われるお薬☆



### 花粉症の治療にはどんなものがあるの??

医療機関で行うものに薬物療法、手術療法、減感作療法などがあります。まずは専門医を受診し自分に合った治療法を見つけることが大切です。また、通院して行う治療法のほかにも自身でマスクやゴーグルを使用するなど花粉から自分を守る工夫をすることも大切です!! 以下では薬物療法に使われる薬剤について説明します。

花粉症の治療に用いられる薬には、「経口薬」「点鼻薬」「点眼薬」があり、患者さんそれぞれの症状に応じて医師が処方します。

#### I: 経口薬

かゆみ、鼻水などのアレルギー症状を改善するために用いられます。

**アレルギーに使われるお薬には眠くなる作用があるものもありますので、運転や高所などでの危険な作業は避けるようにしてください。**



分類	作用	薬品名	副作用
第一世代抗ヒスタミン薬	ヒスタミン受容体をブロックすることでアレルギー症状が出現するのを抑えます。	ポララミン錠	初期に作られた薬剤のため、強い眠気や口渇などの副作用が出ることがあります。
第二世代抗ヒスタミン薬		アレグラ錠、クラリチンシロート錠	眠気が出にくいお薬です。
		アレジオン錠、タリオン錠、アレロック錠	軽い眠気が出ます
副腎皮質ステロイド+抗ヒスタミン薬の配合剤	免疫反応を抑えることにより花粉症等の症状を抑えます。	セレスタミン配合錠	強い眠気、口の渇き (抗ヒスタミンによって) いろいろ感、不眠、吹き出物など。長期服用により、感染症、胃潰瘍、など(副腎皮質ステロイドによって)

#### II: 点鼻薬

鼻に直接噴霧、滴下して使用する薬剤です。これらは局所的に作用を発揮するため、経口薬摂取時に起こる眠気などの副作用が起こりにくいという利点があります。



分類	作用	薬品名	副作用
副腎皮質ステロイド	免疫反応を抑えることにより花粉症等の症状を抑えます。	アラミスト点鼻液+ソネックス点鼻液	発疹、鼻血など。長期使用により免疫力低下することもあります。
抗アレルギー薬(ケミカルメディエーター遊離阻害薬の場合)	アレルギーの原因となる物質の体内での遊離を抑えます。	ミタヤク点鼻液	目の充血など。

#### III: 点眼薬

目に直接滴下するタイプの薬剤です。かゆみなどのアレルギー症状を抑えます。  
例) ザジテン点眼液、リボスチン点眼液、フルメトロン点眼液など。



分類	作用	薬品名	副作用
抗ヒスタミン薬	ヒスタミン受容体をブロックすることでアレルギー症状が出現するのを抑えます。	ザジテン点眼液 リボスチン点眼液	刺激感、眠気、結膜充血など
副腎皮質ステロイド	免疫反応を抑えることにより花粉症等の症状を抑えます。	フルメトロン点眼液	長期連用により眼圧上昇、感染症など

参照: 厚生労働省 HP: (<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/kenkou/ryumachi/Kafun/ippan-qa.html>)

協和発酵キリン HP: (<http://www.kyowa-kirin.co.jp/Kahun/>)